

松江市監査委員告示 第 5 号

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 14 項の規定により、令和 7 年 3 月 25 日付け松江市監査委員告示第 4 号で公表した定期監査（一般会計・特別会計）の結果に基づき、松江市長及び松江市教育長から措置等を講じた旨の報告がありましたので、次のとおり公表します。

令和 7 年 5 月 9 日

松江市監査委員 三 島 康 夫

松江市監査委員 安 来 弘 喜

措 置 報 告 書

監 査 結 果	措 置 等 結 果
(1) 委託料について ① インバウンド観光推進事業費については、個々の事業の成果・効果の把握に努められ、事業効果が薄いものについては見直しも検討されたい。 (国際観光課) ② 幼稚園通園バス運行事業費及びやくも子育て支援センター事業費については、仕様書や事業費の内容を十分に精査し、より適正な委託料の算定に努められたい。 (保育所幼稚園課、こども家庭支援課) (2) 個別事業について ① 行財政改革については引き続き積極的に取り組まれない。なお、DX 化による行財政改革の効果は数値化による検証を行い、市民に分かりやすい形で示されたい。 (組織戦略課)	(1) 委託料について ① インバウンド対策は、継続して事業を行うことにより効果が高まるものと考えており、複数年実施したうえで、委託者からの事業報告や外国人宿泊客数の統計等を通じて把握・分析を行い、事業効果が薄いものについては見直しも検討してまいります。 (国際観光課) ② 幼稚園通園バス運行事業費は、令和 7 年度の入札から、事業内容を精査したうえで仕様書を改めました。今後も適正な委託料の算定に努めてまいります。 (保育所幼稚園課) やくも子育て支援センター事業費について、令和 7 年度の契約にあたり、受託者と意見交換を行い、仕様書や事業費について十分に精査したうえで契約を締結いたしました。 今後も引き続き、適正な委託料の算定に努めてまいります。 (こども家庭支援課) (2) 個別事業について ① 本市では、人口減少や少子高齢化、市民ニーズの多様化などの社会環境の変化や、Web 会議を始めとした新たな業務スタイルの進展などの背景をふまえ、第 4 次松江市行政改革プラン（令和 7 年度～令和 11 年度）を令和 7 年 3 月に策定したところです。

② 市民美術展については、市民文化の向上のため、幅広い年代から出品されるよう引き続き工夫されたい。 (文化振興課) ③ 松江歴史館は、松江の文化力を支える拠点施設としてより多くの市民に来館していただけるよう、魅力的な企画展の開催などに引き続き努められたい。 (松江歴史館事務局) ④ 市営住宅使用料について、公平性の観点からも過年度収納率向上に努められたい。 (住宅政策課)	本プランは、MATSUE DREAMS 2030（松江市総合計画）を実現するための徹底した行政改革を行うべく、DXの推進による“スマートな行政運営の確立”を目指す姿としています。DXの推進は、基本方針「最大の効果を生み出す行政運営の実現」を中心に各実施項目に位置づけており、毎年度数値目標などを用いた評価を行い、ホームページで公表してまいります。 (組織戦略課) ② 半世紀を超える歴史ある展覧会ですが、特にコロナ禍以降は、来場者数、出品者数ともに減少傾向にあります。 この現状をふまえ、令和6年度は「デザイン部門」と「ユース部門」を新設したことにより、出品作品のバリエーションに広がりが見られるとともに、若年層の出品料の無料枠を拡大したことで、ユース賞の受賞資格のある年代の出品数の増加にもつながりました。 今後は「デザイン部門」及び「ユース部門」の定着を図るとともに、他市展覧会の出品要綱を調査し、各部門の出品規格の見直しも視野に入れながら、引き続き幅広い年代から出品いただける展覧会を目指してまいります。 (文化振興課) ③ 松江歴史館では、市民に地域の歴史・文化に親しんでもらえるように、松江の歴史や美術に関わることをテーマとして企画展示や学芸員による定期講座を開催しており、引き続き調査・研究を進め、より魅力のある展示を実施してまいります。 また、令和7年4月1日から導入した観覧料の市民割引制度を広く周知し、より多くの市民に来館していただけるよう努めてまいります。 (松江歴史館事務局) ④ 市営住宅使用料の徴収については、滞納を防止し、入居者間の公平性を確保するため、家賃等滞納整理事務処理要綱に基づき催告
--	--

⑤ 消防団員の確保対策については、今後も努力されたい。また、研修等を通じて消防署内の職場環境の充実に努められ、職員確保に繋がりたい。 (消防総務課、消防団室) ⑥ 皆美が丘女子高等学校については、さらなる学校の魅力化や差別化に取り組まれ、入学者が増加するよう引き続き努力されたい。 (皆美が丘女子高等学校)	書を送付するなど、滞納整理に取り組んでいます。引き続き滞納者に納付折衝を行うとともに、最終催告にも応じず誠意が見られない場合には、積極的に法的措置（明渡訴訟）を実施するなど、対応を強化してまいります。 (住宅政策課) ⑤ 消防団員の確保対策として、引き続き処遇改善と負担軽減に取り組んでまいります。 これまで行ってきた出動報酬の見直し、年額報酬の増額、報酬の個人支給化に加え、令和7年度からは退職報償金の制度改正を行うことで更なる処遇改善を図ります。各種行事については、消防団員の防災力向上と負担軽減が図れるよう、その在り方を見直してまいります。 また、消防本部においては、各種研修等を通じて、女性職員の活躍推進はもとより、各種ハラスメントの防止、ワークライフバランスの実現などに向け、誰もが働きやすい職場環境の整備と安定的な消防人材の確保に努めてまいります。 (消防総務課、消防団室) ⑥ 「松江市立女子高等学校魅力化事業」実施計画に基づき、大学進学や希望する職業分野に繋がる専門的・実践的な学びの展開や、部活動の充実、大学・専門学校との連携などに取り組んでまいります。また、本市の地域課題を学んで解決策を考える「まつえ学」での探究学習や、コミュニケーション能力や異文化理解能力を醸成する外国語教育の取り組みも進め、地域社会や国際社会で活躍できる人材の育成を目指してまいります。 これらの取り組みによって他校との差別化を図りつつ本校の魅力として高め、高等学校に進学する受験生やその保護者に選ばれる学校を目指してまいります。 (皆美が丘女子高等学校)
---	--

⑦ 放課後児童クラブ健全育成事業時間延長補助金については、保護者ニーズをふまえ、より利用しやすい制度となるよう検討されたい。
(生涯学習課)

⑦ 児童クラブの延長時間の取り扱いについては、各校区において、保護者のニーズや指導員体制、民設児童クラブの有無などを勘案したうえで、保護者のニーズに応じた時間で事業の実施ができるよう、各児童クラブ運営委員会等と意見交換をしながら検討を進めてまいります。
(生涯学習課)